

部 外 活 動

— 寄稿 —

- ◆教授 宮津 純「粘力式(摩擦式)流體機械とその一般理論」機械學會論文集, 第14卷, 第47號昭和23年, 配布は昭和24年5月III-7頁。
- ◆教授 宮津 純「管内流における傳達エネルギーと消散エネルギーとの分布について」機械學會論文集, 第14卷, 第47號(昭和23年), 配布は昭和24年5月) III-10頁。
- ◆教授 宮津 純「ピトー管の原理とそれに關連する二三の問題」機械學會論文集, 第15卷, 第50號(昭和24年) III 22頁。
- ◆教授 宮津 純 助教授 石原智男「粘力式水力原動機の特性」, 「粘力式流體繼手の特性」機械學會論文集, 第15卷, 第50號(昭和24年) III-28頁, II-32頁。
- ◆助教授 石原智男「任意翼型よりなる無限翼列の一近似解法」機械學會論文集, 第14卷, 第47號昭和23年, 配布は昭和24年5月) III-44頁。
- ◆大学院特別研究生 田原晴男「運動量方程式による境界層の近似解法」機械學會論文集, 第15卷, 第50號(創立50周年紀念號, 昭和

- 24年) III-36頁。
 - ◆教官 荒川一夫「高欄の推力に就いて」土木技術, 第4卷, 第8號, 8月號) 22頁。
 - ◆助教授 丸安隆和「土木測定學の提唱」土木ニュース, 第35號2頁。
 - ◆助教授 植村恒義「米國の毎秒1100萬駒新型高速度カメラ」應用物理, 第18卷, 第4~5號(昭和24年4~5月號) 145~147頁。
 - ◆助教授 大島康次郎「天府時計脫進機構の高速度撮影」時計學會誌, 「時計」9月號。
 - ◆教授 福田節雄「直流速斷器の性能の表はし方」電氣學會誌, 第69卷第730號。
 - ◆教授 福田節雄外「手動制御に關する研究」電氣學會誌第69卷, 第731號。
 - ◆助教授 松下幸雄「製鋼反應の電氣化學的研究」日本金屬學會分科會報告, 第II輯, 第6分科の部6頁
- 著者 —
- ◆教授 星野昌一「建築意匠」, 100頁, 150圖, 320圓(資料社)
 - ◆教授 坪井善勝「平面板理論」250頁, 100圖(國立書院)
 - ◆講師 佐藤敬夫「澱粉造技術の進歩と脱水加工」638頁, (産業評論社)
 - ◆土木學會水理委員會(委員長, 教

- 授 安藝蛟「水理公式集」167頁, 135圖, 200圓(土木學會)
 - ◆助教授 齋藤成文外「高周波加熱」354頁, 700圓(コロナ社)
- 講演 —
- ◆助教授 植村恒義(シチズン時計會社, 前田秋夫)「高速度カメラによる携帯時計脫進機構の研究」第20回時計技術懇談會(工業技術廳機械試驗所)(昭和24年9月17日)
 - ◆教授 久保田 廣「位相差顯微鏡に就いて」慶應大學醫學部, 慶應醫學會特別講演(9月26日)
 - ◆助教授 亙理 厚「重ね板ばねのばね常數と振動特性」日本機械學會自動車技術會聯合講演會(10月1日)
 - ◆教授 高橋安人「自動車走行抵抗の一検討」日本機械學會, 自動車技術會聯合講演會(9月26日)。
 - ◆助教授 森大吉郎 特別研究生, 富田文治「光電管を用いた土中の壓力測定について」應用力學會, 土木學會聯合講演會(昭和24年10月8日)
 - ◆教授 岡本舜三「アーチの挫屈について」應用力學會, 土木學會聯合講演會(昭和24年10月9日)。
- 特許 —
- ◆助教授 澤井善三郎外「高周波加熱用自動整合裝置, 特許番號 180347(公告, 昭和24年4月8日)。

編 集 後 記

◆“生産研究”もいよいよ第3號となつた。所謂3號雜誌でない所以をここに目にかける次第である。

◆當研究所も“生研ニュース”にある通り11月[2, 13日に開所披露を行い, ここに名實ともに發足の運びとなつた。と同時にその機關誌である“生産研究”もさらに一層の充實が期待される。

◆同じく“生研ニュース”でお知らせした通り, 當研究所では外部の權威者を協議員に御願して御意見を伺つたり, 御助力を御願したりすることになつた。讀者諸賢も大いに御意見や御質疑を寄せられるようお願

いする。(S. S.)

◆ 専門家というものとはかく困つたもので, われわれの同僚に地震の好きな人がいる。福井地震のときにも大喜びで被害の調査に出掛けた雷様と懇意な人もいるらしい。このたぐいの連中が集つて作る雜誌。

◆前號に豫告した研究“微風速の測定”は頁數の勘定が合わず次號に廻した。素人編集員の黒星。

◆専門に徹してしかも専門くさくない記事を念願としているが, われながら不満も多い。

◆ 創刊號の發送を終つて一息ついた所である。内部での批評は“思つたより良くできた”であつた。紙質印刷, 寫真等につき誠文堂新光社の努力を多としている。(K.O.)

編 集 委 員

- 編集委員長 星 合 正 治
 - 編集委員 井 口 昌 平(土木)
 - 鈴 木 弘(機械)
 - 安 藤 良 夫(船舶)
 - 齋 藤 成 文(電氣)
 - 星 野 昌 一(建築)
 - 石 井 義 郎(應化)
 - 加 藤 正 夫(冶金)
 - 小 川 正 義(精密)
 - 大 富 元 五 物(工物)
 - 大 井 光 四 郎(數力)
 - 鳥 飼 安 生(應物)
 - 武 藤 義 一(分析)
- 編集幹事 下 村 潤 二 朗
 編集室 水 野 晴 明
 ○は當委委員

本誌は性質上市販僅少につき直接發行所宛に豫約願います。

一年分 720圓
 半年分 360圓

豫約の方の送料は當社負擔

第1卷 第3號 生産研究 定價 60圓(郵税6圓)
 1949年11月25日印刷 1949年12月1日發行

編 集 者 星 合 正 治
東京市千代田區神田錦町3-1
 電話 千代田 66-370

發 行 者 小 川 誠 一 郎

印 刷 者 井 關 好 彦

印 刷 所 大 同 印 刷 株 式 會 社
東京市千代田區神田錦町3-1

發 行 所 株 式 誠 文 堂 新 光 社
東京市千代田區神田錦町1-5
 電話 神田 (25) 2126-2129
 振 替 東京 6294・6567